

町の道しるべ

令和4年度施政方針

令和4年第2回長島町議会定例会
において、川添健町長が「令和4年度
施政方針」を述べました。その一部を
抜粋し、お知らせします。

はじめに

令和4年度は、私にとつて5期目のスタートの年となります。皆さまからいただきました信任の重さを改めて実感し、その信頼と期待に応えるために、誠心誠意、全力を尽くしてまいります。

コロナワクチン接種

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、町内では感染拡大防止や重症化予防のため、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種を順次進めてまいりました。5月末現在の接種率は、12歳以上で約83%となり、全国平均の約59%を



コロナワクチン接種

大きく上回っているところでございます。

今後は、7月ごろから4回目のワクチン接種を安全で確実に行えるよう準備を進めてまいります。

環境

本町では世界の一員となるべく、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すため、昨年9月に「長島町二酸化炭素実質ゼロ宣言」を行いました。町民と一体となつて温室効果ガス排出量の削減にチャレンジしてまいります。

生への工夫を凝らした事業を展開してまいります。そして「住民の皆さまが満足できる町づくり」をさらに推進してまいります。

※テクノロジーの発達が住民の生活を改善すること。

デジタル技術による地方創生

本町は、国によるDX[※](デジタルトランスフォーメーション)と地方振興に目を向け、大きな変革を見据えた構想や、今後予定される事業に独自性をもつて取り組み、地方創

広域・長期的なプロジェクト

南九州西回り自動車道や北薩空港幹線道路などの広域的な道路が開通し、円滑な交通網が確保されることにより、北薩地域への交流人口の増加が見込めるとともに、沿

線で生産される製品の物流の効率化も図られ、地域の産業を支援することができます。

住民の利便性の向上に寄与するだけでなく、その効果を、町の振興や活性化につなげられるよう取り組んでまいります。

二大架橋構想を含む県境を越えた交通網の実現にも

注力しなければならぬと考えております。鹿児島・熊本・長崎間の海峡をつなぐ三県架橋を見据え、阿久根市と長島町と天草市間の高速道路の必要性を国・県などへ訴えていかなければなりません。

さらに黒之瀬戸大橋が開通してまもなく50年を迎えることから、新たな道筋を探っていくかなければならないと感じております。

長島町の悲願であります獅子島架橋につきましては、「夢追い獅子島架橋基金」を着実に積み立てております。架橋の実現可能なものとするための一歩として、昨年12月に獅子島一周林道を町道に認定いたしました。

この町道の改良計画を検討し、整備・改修を進めながら県道への昇格・認定を目指してまいります。

長島を進展させる

物流不安や原材料価格の高騰、交流活動の制限などの影響を受けている中で、本町の基幹産業である農業・漁業などの第一次産業は幸い活気づいております。

沿道を彩るフラワーロードの維持・管理が定着し、温泉やプールを生かしたサンセットの丘整備などにより、長島を「稼げる観光地」として進展させてまいりたいと考えております。

福祉

子育て、弱者、高齢者などへの支援として、自治公民館等チャレンジ提案事業補助金や夢追い元気集落活性化事業補助金の活用、認定こども園などの民間活用、さらにはサンセットの丘へ子どもたちの遊び場を創出してまいります。

交通

交通の面では、町内巡回バスの路線や時刻表の見直しを図り、町民の皆さまが利用しやすい交通網の再構築を進めてまいります。

次世代エネルギー

次世代エネルギーの推進として、町内の公的施設におけるエネルギーの自給化や各種産業団体などへの自然エネルギーの活用、本町の資源である潮流の活用など再生可能エネルギーの活用に向けた基本的方向性の検討を始めの考えでございます。

獅子島振興

獅子島振興としましては、獅子島架橋を現実のものとする環境づくりのため、町道などの計画的な改良を図り、獅子島振興策の見直しも進めてまいります。また、昨年中に島民からの要望が強かった預かり保育の運用を開始することができました。獅子島地区は子育て世帯が増加の傾向にあり、子育て支援のための環境づくりにもさらに力を入れてまいります。

医療

医療につきましては、鷹巣診療所に新たに医師1人を招き、医師2人体制を整えることができました。今後も医療機器の充実などを図り、へき地診療や在宅医療などにもきめ細やかに対応してまいります。

合併20周年を見据えて

2026年に長島町は合併から20年を迎えることになり

獅子島預かり保育



私は、「近づけば親しくなり、離れば疎くなる」が信念でございます。直接対話すること、が、気持ちを通じ合う基本であると、考えて、町民とともに「語り動きます」を基本姿勢としてまいります。

これからも「子どもに夢を」、「働く人々に活力を」、「お年寄りや社会的弱者、子育て世代のかたがたには福祉の充実」を図り、新しい町づくりに挑戦してまいります。



風力発電